

平成29年度 日本訪問看護財団研修

## 小児訪問看護の実践力向上と普及のための研修 2017

## ～小児訪問看護必須研修～

【対象】小児訪問看護に従事する看護師

【ねらい】小児入院患者の在宅移行の促進と、地域で生活を支援するために、小児およびその家族の支援に必要な知識・技術を習得し、保健・医療・福祉・教育等の社会資源の活用ができる。

【受講料】財団会員 15,000円/非会員 30,000円(実地研修費込)

※受講修了をされた方は、小児訪問看護体験または、こどもホスピス施設見学(各1日間)の実地研修の任意参加ができます。実地研修の日程等は、必須研修終了後にご案内します。

## ●開催日・会場

| 開催地  | 開催日           | 会場  |
|------|---------------|---|
| 東京会場 | 平成29年6月24日(土) | アクセス渋谷フォーラム<br>(東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー24階) |
|      | 平成29年6月25日(日) |   |

## ●プログラム

## ≪1日目≫

| 日程          | 研修内容                     | 講師   |
|-------------|--------------------------|--|
| 9:00～       | 受付                       |  |
| 9:20～9:30   | ●オリエンテーション/ご挨拶           | 公益財団法人 日本訪問看護財団  |
| 9:30～10:50  | ●障害保健福祉施策の動向と制度の活用       | 大西 延英 氏<br>(前厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部<br>障害福祉課 障害児・発達障害者支援室) |
| 10:50～11:00 | 休憩                       |  |
| 11:00～12:00 | ●小児の退院支援の実際              | 岡田 たみえ 氏<br>(都立大塚病院 看護部 看護支援部門<br>周産期退院支援コーディネーター看護師)    |
| 12:00～13:00 | 昼休み                      |  |
| 13:00～14:00 | ●小児訪問看護の実際と多職種協働、ネットワーク化 | 田中 道子<br>(本財団立あすか山訪問看護ステーション所長<br>訪問看護認定看護師)             |
| 14:00～14:10 | 休憩                       |  |
| 14:10～17:10 | ●小児在宅医療の現状<br>●小児の呼吸管理   | 雨宮 馨 氏<br>(さいわいこどもクリニック 非常勤医師)                           |

## ≪2日目≫

| 日程                      | 研修内容   | 講師   |
|-------------------------|--|--|
| 9:00～                   | 受付   |  |
| 9:25～9:30               | ●オリエンテーション   | 公益財団法人 日本訪問看護財団  |
| 9:30～12:30              | ●小児のフィジカルアセスメントと救命処置   | 内田 貴之 氏<br>(杏林大学医学部付属病院 小児病棟師長補佐<br>小児救急看護認定看護師)   |
| 12:30～13:30             | 昼休み  |  |
| 13:30～14:00             | ●人工呼吸器の取扱い   | フィリップス・レスクロニクス合同会社 担当者   |
| 14:00～16:50<br>(途中休憩含む) | ●グループ演習オリエンテーション<br>●演習<br>(シミュレータを使用して呼吸器管理・<br>経鼻栄養管理・吸引等の演習を行います。)<br>●質疑応答 | ファシリテーター<br>内田 貴之 氏 (同上)<br>鈴木 恵子 氏・佐藤 知美 氏<br>(都立大塚病院 新生児集中ケア認定看護師)<br>田中 道子 所長・小松 恭仁子<br>(本財団立あすか山訪問看護ステーション<br>訪問看護師) |
| 16:50～17:00             | ●修了証交付/アンケート記入   |  |

注) プログラム・講師等は変更になる場合もございます。予めご了承ください。